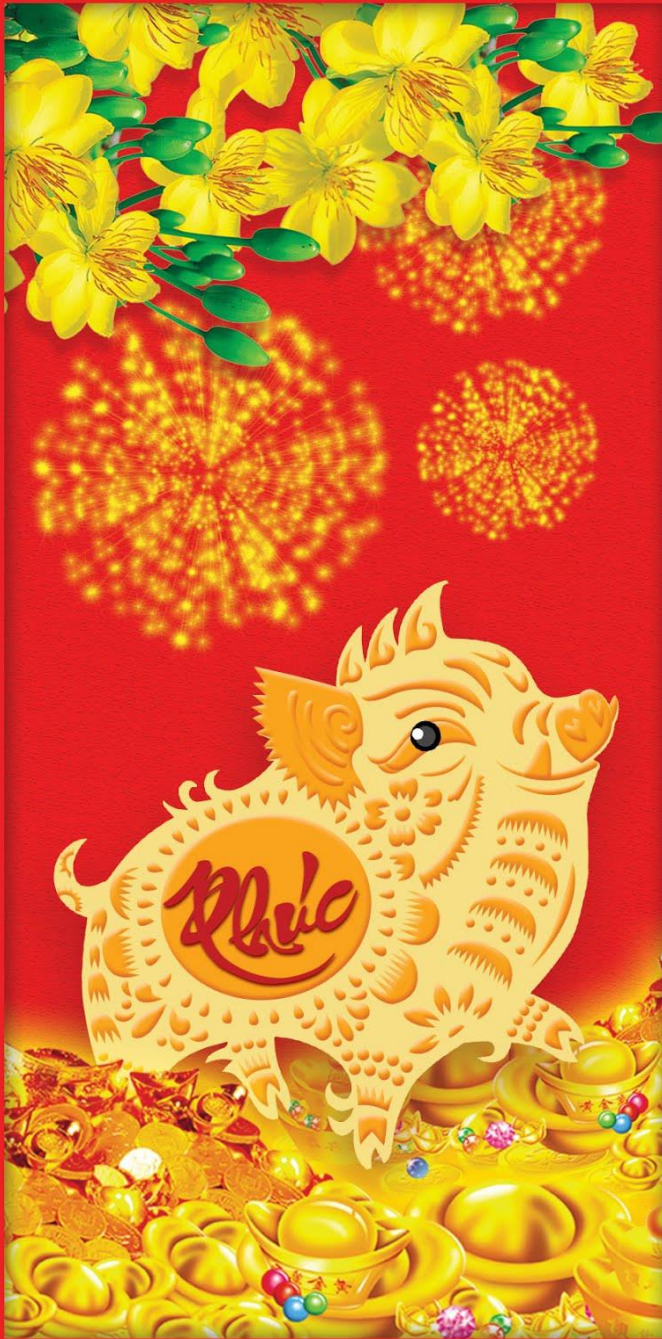


渡良瀬川だより



Chúc Mừng Năm Mới

あけましておめでとうございます
元号「平成」に続く新たな年の幕開けです
「災」という漢字で象徴された昨年は自然から人的要因に至る様々な「災い」が全国的に猛威をふるいましたが、当事務所所管事業等は円滑かつ適切に遂行できましたのも、沿川にお住まいの皆さまや、建設業、自治体等の関係者の皆さまのご支援の賜物であり、改めて厚く御礼申し上げます

社会資本の整備・維持管理は未来への投資であり、中・長期的な視点に立って、生産性向上、安心・安全の確保、安らぎの提供等のストック効果が最大限に発揮されるよう、重点的かつ戦略的な取り組みが必要であると認識しています

本年も引き続き、事務所職員が自覚と緊張感を共有し、一丸となり、関係者の皆さまと連携を図りながら、日々の管理、渡良瀬川上流域における砂防事業並びに中・下流部における河川事業等を确实かつ円滑に実施して参る所存です

最後に、皆さま方のより一層のご理解・ご協力をお願い申し上げますとともに、今年一年のご健勝とご繁栄をお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます



渡良瀬川河川事務所長
高田 昇一



【備考】

前職の経験を踏まえ、ベトナム風デザインにより新年のご挨拶をさせていただきました。

- 1)ベトナムの暦は旧暦の為、来年の元旦は新暦の2月5日です。新暦の1月1日のみが休日となります。
- 2)冒頭の「Chúc mừng năm mới」（チュックムン ナム モイ）は、「あけましておめでとう」の意です。
- 3)ベトナムの暦にも干支がありますが、日本の十二支とは異なる4つの干支があります。これらを日本、ベトナムの順に示すと牛は水牛、ウサギは猫、羊は山羊、猪は豚となります。よって、使用したデザインでは「豚」が描かれています。

今年も“サケ受精卵”を配布しました

サケが遡上する自然豊かな川づくりのため、毎年12月上旬に「せせら」にて受精卵を配布しています。（今回で14回目）

今年は、12月2日（日）に行い、100組223名の方にサケの受精卵を配布しました。ご家庭などで受精卵を“ふ化”させ、サケの稚魚を育てていただきます。育てていただいたサケの稚魚は、2月17日（日）にせせら前の渡良瀬川で一斉放流する予定です。



①まずは受付



②稚魚の育て方を聞き



③受精卵配布の列へ



④バケツなどを準備し



⑤受精卵を受け取ってもらいました

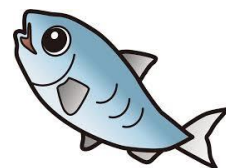


サケの稚魚（ちぎょ）の育て方

1. 卵のとき、卵からかえったとき、直接、日光や電気の光をあてないようにしましょう。
2. 水温が上がらないように注意しましょう。（15℃以上は×）
3. 水道水を使う場合は、1日置いてから使いましょう。
4. 水の入替え量は、卵のときは水槽の1/3程度を交換しましょう。
稚魚になってからは、汚れたら水槽の1/2程度を交換しましょう。
5. エアポンプを使い、水中の酸素が不足しないようにしましょう。
6. エサは、稚魚のお腹の袋（らんおう）が小さくなってから与えます。エサはメダカ用でOK。

一斉放流会のお知らせ

開催日：平成31年2月17日（日）
受付時間：午前の部 10:30~11:00 / 午後の部 13:00~13:30
受付場所：渡良瀬グリーンプラザ3階 わたらせ川のふれあい館 せせら



（担当：調査課）

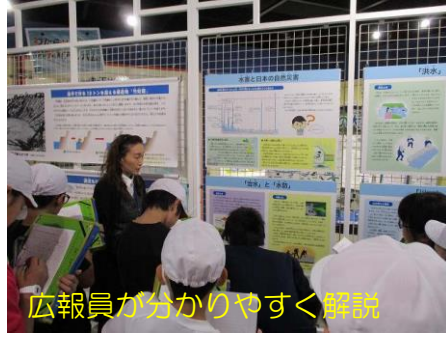
“企画展” や “工作教室” も開催中です

【企画展 水防ってなあに？】

水害から暮らしを守る“水防（すいぼう）”について、アニメ上映や、手に触れて体験できる模型などを使って、わかりやすく学べる企画展を開催中です。ぜひ、お越し下さい。（3月27日（水）まで開催）



アニメ上映



広報員が分かりやすく解説



模型を使って実験中

【工作教室】

年間を通して開催していて、季節ごとの工作が体験できます。



ぜひ、お越しください



せせら通信は
こちら→

http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/watarase_sesera10.html

わたらせ川のふれあい館「せせら」

（渡良瀬グリーンプラザ3階）

栃木県足利市岩井町465-1 TEL&FAX 0284-44-3001

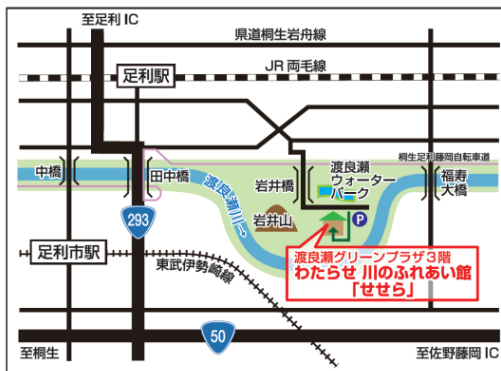
◆開館時間

4～6月・9～3月
平日・休日ともに10:30～16:00
7～8月 平日・休日ともに 9:30～16:45

◆休館日

4～6月・9～3月は毎週月・木曜日
7～8月は毎週木曜日（祝日の場合はその翌日）
※年末年始（12/29～1/3）

◆入館料／無料



渡良瀬
グリーンプラザ



沿川の皆さまに樹木を伐採してもらっています



洪水流下の阻害となったり、イノシシの隠れ家となる河川内の樹木を、沿川の皆さまに伐採してもらう「公募型樹木伐採」に取り組んでいます。

従来は、当事務所だけで伐採・処分を行っていましたが、伐採した樹木は燃料やキャンプファイヤー材、農業資材などに利用できるため、公募伐採により木材資源の有効活用・経費縮減を図ります。

6年目となる今年は、過去最多の25名の方に申し込みいただき、桐生市境野地先で伐採してもらっています。



公募による伐採の様子

川沿いに置いてある伐採木はご自由にお持ち帰り下さい

当事務所では、上記の公募型樹木伐採以外にも、樹木伐採を行っています。

伐採した樹木の中には、有効活用できるものもあるため、渡良瀬川沿いの各所に仮置きし、必要な方には、ご自由に持ち帰っていただく無料配布を行っています。無料配布場所は次の4箇所です。

- ①群馬県桐生市三吉町2丁目地先
- ②栃木県足利市緑町2丁目地先
- ③栃木県足利市朝倉町地先
- ④群馬県館林市上早川田町地先



(担当：管理課)

無料配布場所等、詳しいお問い合わせは、管理課維持係まで。

お電話：0284-73-5557（管理課直通）
時間：月～金 8:30～17:15



無料配布の状況



無料配布の状況



国土交通省関東地方整備局
渡良瀬川河川事務所

〒326-0822
栃木県足利市田中町661-3

<http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/>
TEL：0284（73）5551
FAX：0284（73）8504



渡良瀬川のシラサギ

紙面についてのご意見やご感想をお待ちしています。
パソコンからは渡良瀬川河川事務所ホームページの「お問い合わせ」から投稿いただけます。
電話・FAXは左記番号へ、郵便の場合は左記住所「渡良瀬川河川事務所地域広報官」宛でお願いします。

川の防災情報
リアルタイムの雨量と水位を知りたい時は
<http://i.river.go.jp>

